

シナリオ1 「ファーストキャンペーン」 初期配置

西側国家の兵力

《日本》

航空機総数: 523 空中部隊: 128 大型艦: 4
ランチャー: 200 機甲部隊: 2372 小型艦: 84
支援部隊: 1160 潜水艦: 16
歩歩部隊: 3620

	レーダー	ソナー	航空	陸戦兵器				ラン	艦船		
				空	機	支	徒		大型	小型	潜水
ワッカナ	69	99	--	--	--	--	10	16	--	--	--
モンパツ	49	49	--	--	--	--	10	16	--	--	--
サッポロ	69	--	48	56	544	211	460	24	--	--	--
アバシ	69	49	--	--	--	--	10	16	--	--	--
アサヒカワ	49	--	--	--	180	79	240	--	--	--	--
クシロ	49	49	--	--	180	79	240	--	--	--	--
エリモ	69	29	--	--	--	--	10	--	--	--	--
ハコダテ	49	49	--	--	--	--	10	--	--	--	--
アイモリ	69	49	66	--	--	--	10	16	--	7	--
アキタ	49	49	--	--	180	79	240	--	--	--	--
セントアイ	69	49	--	--	180	119	320	--	--	--	--
マエバシ	49	--	48	--	180	79	240	--	--	--	--
サト	69	99	--	--	--	--	10	--	--	--	--
トウキョウ	69	--	37	72	180	79	320	32	--	--	--
ヨコスカ	69	99	10	--	--	--	10	--	2	38	10
ナゴヤ	69	--	96	--	180	79	320	24	--	--	--
マイヅル	69	69	--	--	--	--	10	--	1	8	--
コウベ	49	--	--	--	142	79	240	--	--	--	--
マエ	69	49	--	--	142	79	240	--	--	--	--
コナ	69	49	--	--	--	--	40	--	--	--	--
クレ	49	69	10	--	--	--	10	--	--	20	6
ソシマ	69	49	--	--	--	--	10	--	--	--	--
フクオカ	49	--	96	--	142	79	320	32	--	--	--
サト	69	69	10	--	--	--	10	--	1	11	--
カゴシマ	69	39	58	--	142	119	240	--	--	--	--
オキナワ	69	99	34	--	--	--	40	24	--	--	--
ハチジョウシマ	69	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
チンシマ	69	99	--	--	--	--	--	--	--	--	--
イオシマ	99	29	10	--	--	--	--	--	--	--	--
マース	49	69	--	--	--	--	--	--	--	--	--

《韓国》

航空機総数: 464 空中部隊: 280 大型艦: 0
ランチャー: 200 機甲部隊: 3036 小型艦: 28
支援部隊: 2236 潜水艦: 0
歩歩部隊: 8400

	レーダー	ソナー	航空	陸戦兵器				ラン	艦船		
				空	機	支	徒		大型	小型	潜水
ソウル	99	--	96	280	1692	1228	4200	50	--	--	--
テジョン	49	--	96	--	336	252	1050	50	--	--	--
テグ	49	--	80	--	336	252	1050	50	--	--	--
プサン	69	49	112	--	336	252	1050	50	--	--	--
モウボ	69	49	80	--	336	252	1050	--	--	28	--

《米国》

航空機総数: 1682 空中部隊: 900 大型艦: 34
ランチャー: 50 機甲部隊: 7100 小型艦: 166
支援部隊: 2700 潜水艦: 48
歩歩部隊: 5800

	レーダー	ソナー	航空	陸戦兵器				ラン	艦船		
				空	機	支	徒		大型	小型	潜水
アッツ	99	99	74	100	1550	450	700	50	3	17	6
ウェーク	99	99	85	100	1550	450	700	50	4	16	6
サイパン	49	0	0	--	--	--	--	--	--	--	--
グアム	99	99	122	100	1550	450	700	50	3	17	6
ハワイ			93	--	--	--	350	--	3	17	6
ジャバ			48	--	--	--	350	--	3	17	--
S. シスコ			61	--	--	--	350	--	4	16	6
サンデューゴ			152	--	--	--	350	--	4	16	6
ニューポート			72	--	--	--	350	--	3	17	6
ノフォーク			84	--	--	--	350	--	3	17	6
ジャクソンビル			154	--	--	--	350	--	4	16	--
ハナム			65	--	--	--	350	--	--	--	--

東側および中立国の兵力

《ソ連》 航空機: 2082 空中部隊: 340 支援部隊: 8472
ランチャー: 1320 機甲部隊: 24446 歩歩部隊: 15630

大型戦闘艦: 2 中型戦闘艦: 55 小型戦闘艦: 30 コルベット: 64
空母: 1 軽空母: 4 強襲艦: 4 揚陸艦: 36
補給艦: 7 輸送艦: 4 掃海艇: 32
攻撃潜水艦: 90

※ソ連の艦船は、シナリオ開始時にはほとんどが洋上にいます。

《北朝鮮》 航空機: 400 空中部隊: 70 支援部隊: 3762
ランチャー: 60 機甲部隊: 5312 歩歩部隊: 11550

哨戒艇: 20 攻撃潜水艦: 18

《ベトナム》 航空機: 240 空中部隊: 66 支援部隊: 3402
ランチャー: 296 機甲部隊: 5130 歩歩部隊: 11880

中型戦闘艦: 16 哨戒艇: 12 攻撃潜水艦: 10

《モンゴル》 航空機: 40 空中部隊: 30 支援部隊: 1080
ランチャー: 0 機甲部隊: 3428 歩歩部隊: 2820

《中国》 航空機: 3120 空中部隊: 0 支援部隊: 5922
ランチャー: 360 機甲部隊: 14400 歩歩部隊: 37910

中型戦闘艦: 14 小型戦闘艦: 20 哨戒艇: 80
攻撃潜水艦: 48

《台湾》 航空機: 396 空中部隊: 120 支援部隊: 1660
ランチャー: 420 機甲部隊: 2800 歩歩部隊: 6800

中型戦闘艦: 8 小型戦闘艦: 16 哨戒艇: 40
揚陸艦: 16 攻撃潜水艦: 4

《フィリピン》 航空機: 24 空中部隊: 0 支援部隊: 270
ランチャー: 200 機甲部隊: 360 歩歩部隊: 1920

哨戒艇: 6 揚陸艦: 12

ワンポイント アドバイス

敵からはこちらが見えず、こちらからは敵が見える。この様な状態を作り出す事が勝つ秘訣である。その為には以下の事を行うとよい。

1: 「衛星を効率よくつかう。」

敵の艦隊を発見したら惜しまずに衛星を張り付けよう。
敵の艦隊がレーダー領域から外れても衛星が張り付いているかぎり攻撃できる。反対にこちらの艦隊が東側の衛星に張り付かれているとしたら大変だ。敵のレーダー（ソナー）領域外にいるのに敵の長射程対艦ミサイルや爆撃機がブンブン飛んで来たら敵の衛星に張り付かれているのだ。東側偵察衛星を衛星戦の時すべて叩いておけばかなり大胆なTFの運用ができるようになるだろう。

2: 「静かに行動する事」

潜水艦の場合、高速巡航をおこなったり艦隊の中に損傷を受けていてノイズの高い艦がいたりすると東側対潜哨戒機の格好の餌食だ。
反対に敵のSFの中に騒音の高い艦がいる場合は泳がせておくのもひとつの手だ。ただし東側も足でまといな艦（速力のあまりに落ちた艦、あまりにうるさい潜水艦、航続力の足りない艦）は遠慮なく自沈させるからいつでも放っておいてはならない。
またダメコンによって修理される事もある。

3: 「専門の見張り屋をつくる。」

AGOS艦の上にE3かE2Cを直衛機として飛ばしてみたまえ。
レーダー、ソナー領域ともにもなるみえだ。
そこで発見した敵はまだ向こうからこちらが見えていないうちに攻撃したまえ。

AGOS艦や早期警戒機には武装がないって？
ばかな事をいっちゃあいけない。
攻撃するのはあくまで別のTFや陸上根拠地の長射程対艦ミサイルや爆撃機、対潜哨戒機などだ。
なにも足のおそいAGOS艦に全艦隊が歩調を合わせる必要はない。
ただし護衛としてAGOS艦のTFと同じ位置に攻撃型潜水艦を潜ませておくともよいだろう。

敵の潜水艦とぶつかってもTF VS SF戦の前にSF VS SF戦が行われるからだ。敵の潜水艦を取り逃がしても次の敵コマンドの前に対潜哨戒機でも使って全滅させておきたまえ。AGOS艦の上にレーダーを張り付けられたら事だ。

4: 「旧式艦の使い道」

これは東側のよく使う手だから注意したまえ。
旧式潜水艦をむやみやたらと走り回らせて敵と接触させる。
旧式艦だから大抵は沈められてしまう。しかし1隻やそこらは残るだろう。しかるのちに遠方から長射程対艦ミサイルを発射する。
すべての長射程ミサイルは旧式潜水艦のレーダーによって誘導されると言う訳だ。AGOS艦や偵察衛星のようなハイクラス兵器で遅れをとった国の苦肉の策といえるだろう。